# MONICO

與謝野寛

青空文庫

〔MONICO《モニコ》！MONICO！TRE，S《トレ》JOLIIE《ジョオリイ》！〕

今夜もモニコで飲み明そ。
派手な巴里に住みながら、
MONMARTORE《モンマルトル》に住みながら、
一人で寝るのも気が利かぬ。

おお、行く程に、さる程に、
人をば促る火の明り。
赤い嵐がそよそよと
恋に焦れて吹くやうな
扇の形の火の明り。

合せ鏡の中にある
曲れる、曲れる、梯子段、
一段のぼればよろよろと、
二段のぼれば恐らくは
生きて帰らぬ「夢」の塔。

二時を過ぎたる真夜中も、
此処はSABBAT《サバア》のまつさかり。
土耳古、仏蘭西、西班牙、
意気なBASSE《バッス》にCASTAGNETTE《カスタネツト》、
RYTHMES《リトム》D，AMOUR，しよんがいな。

赤い裾の踊子、
あれ、まんまろく拡がれば
時を択ばぬ花が咲き、
黄金と、紫金と、銀の
虹をば飜すあの上衣。

そこの隅ではひそひそと
ちょいと此間に一BAISER《ベイゼ》。
見て見ぬ振のてれかくし、
前の※エルを軽く取る
此処のみじめなVERLAINE《※ルレエヌ》

とまどひしたか、〔UNE《ウンヌ》BEAUTE，〕、
たとへ虚偽でも、浮気でも、
わたしの膝にのしかかり、
甘い煙草の口うつし、
どうして其れが憎からう。

霰、霰、真赤な霰、
カスタネツトの降るままに、
執つて、抱へて、引くままに、
吸ひつく様な、飛ぶ様な
とろける様な一踊り。

（一九一二年三月七日の夜巴里にて）

# 青空文庫情報

底本：「スバル」昴発行所
　　1912（明治45）年4月号
※「旧字、旧仮名で書かれた作品を、現代表記にあらためる際の作業指針」に基づいて、底本の旧字を新字にをあらためました。
※底本の署名には、「よさの、ひろし」とあります。
入力：武田秀男
校正：門田裕志
2003年1月23日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# MONICO

與謝野寛

2026年10月1日　第二版

## 奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/